

# 2022年度 4年生講座

日	月	火【算数・理科】	水	木【社会・国語】	金	土(補習)
4年 11月		<b>1</b> 午後4:50～7:10 午後4:50～6:00【理科】 公開模試対策 午後6:00～7:10【算数】 公開模試対策	<b>2</b> 塾題をやりに来てください。 家庭学習がこの教室にある。	<b>3</b> 文化の日 休講	<b>4</b> 塾題をやりに来てください。 家庭学習がこの教室にある。	<b>5</b> 午前10:00～午後4:00 テスト対策 【午前10:00～12:00】 【午後1:00～4:00】 今がチャンス、自分の都合のつく時間で来てください。テスト対策をします。 『読解と要約』教室は、お休みにします。
	<b>6</b> 公開模試 【午前8:40集合】 午前9:00～12:00 テスト後、 見直しをしましょう。 テストの後の学習が効果的です。	<b>7</b> 塾題をやりに来てください。 家庭学習がこの教室にある。	<b>8</b> 午後4:50～7:10 午後4:50～6:00【理科】 4年㊦ 第9回(プリント配付)月の動き 午後6:00～7:10【算数】 4年 後期 第33回 速さと比例	<b>9</b> 塾題をやりに来てください。 家庭学習がこの教室にある。	<b>10</b> 午後4:50～7:10 午後4:50～6:00【社会】 4年㊦ 第3回 北海道・東北地方㊧ 午後6:00～7:10【国語】 4年 後期 第28回 場面と登場人物 【漢字テスト㊨】	<b>11</b> 塾題をやりに来てください。 家庭学習がこの教室にある。
<b>13</b>	<b>14</b> 塾題をやりに来てください。 家庭学習がこの教室にある。	<b>15</b> 午後4:50～7:10 午後4:50～6:00【理科】 4年㊦ 第1回 豆電球とかん電池 午後6:00～7:10【算数】 4年 後期 第34回 速さと進行グラフ	<b>16</b> 塾題をやりに来てください。 家庭学習がこの教室にある。	<b>17</b> 午後4:50～7:10 午後4:50～6:00【社会】 4年㊦ 第11回 米づくり 午後6:00～7:10【国語】 4年 後期 第29回 場面と情景 【漢字テスト㊩】	<b>18</b> 塾題をやりに来てください。 家庭学習がこの教室にある。	<b>19</b> 午前10:00～午後6:00 午前10:00～12:00 補習教室 塾題を持ってこよう。 ここで自分の勉強をしましょう。 午後2:00～4:00『読解と要約』教室 辞書とノートを忘れずに！ 午後4:00～6:00 補習教室 塾題を持ってこよう。 ここで自分の勉強をしましょう。
<b>20</b>	<b>21</b> 塾題をやりに来てください。 家庭学習がこの教室にある。	<b>22</b> 午後4:50～7:10 午後4:50～6:00【理科】 4年㊦ 第2回 電気のはたらき 午後6:00～7:10【算数】 4年 後期 第38回㊪ 和差算・倍数算	<b>23</b> 勤労感謝の日 4年生は、お休みです。	<b>24</b> 午後4:50～7:10 午後4:50～6:00【社会】 4年㊦ 第12回 穀類・いも類づくり 午後6:00～7:10【国語】 4年 後期 第30回 登場人物の性格㊫ 【漢字テスト㊬】	<b>25</b> 公開模試予行演習 12月4日(日)の 予行演習 【午後4:50～7:15】	<b>26</b> 午前10:00～午後6:00 午前10:00～12:00 公開模試対策 午後2:00～4:00『読解と要約』教室 辞書とノートを忘れずに！ 午後4:00～6:00 公開模試対策
<b>27</b>	<b>28</b> 塾題をやりに来てください。 家庭学習がこの教室にある。	<b>29</b> 午後4:50～7:10 午後4:50～6:00【理科】 公開模試対策 午後6:00～7:10【算数】 公開模試対策	<b>30</b> 塾題をやりに来てください。 家庭学習がこの教室にある。	◎授業を大切に受けてください。他人(ひと)の話を最後までよく聞く。指示に従う。「わからない」「できない」と言わないこと。言い訳をしないこと。毎日の生活の中で、しっかり自分の目・耳・手先に神経を集中していく意識が必要です。考え方の理解、基礎をしっかり覚えることに気持ちを集中してください。そして、技術は毎日の少しずつ継続した勉強の中で身につけていきましょう。漢字の練習をていねいに、くりかえし書いて覚えましょう。算数はテキストの残った問題を解いてください。その学習が足りません。つづけてがんばってください。わからないところは積極的に質問してください。 ◎テストの点数だけを気にしている人は成績表の結果の数字しか見ようとしません。自分の「答案」を見直すことが大切です。問題の中味の検証・やり直しが必要なのです。どこをどう間違えたのか、あと何点取れたのか、そこにこだわってください。それが次回に生かされる勉強です。自分に厳しく取り組んでください。 ◎火・木の授業後、残って勉強していくこともOKです。月・水・金に来て勉強することもOKです。 ☆勇気をもってバツをもらおう！ バツをもらったところから勉強が始まる！ ☆自分の考えや気持ちを相手にきちんと伝えて、自分を正しく理解してもらうことは、毎日の生活でとても大切なことです。そうしたコミュニケーション能力を身につけていきましょう。合格する子は、ここが違うぞ！		